

## 下級裁判所裁判官指名諮問委員会(第18回)議事要旨

(下級裁判所裁判官指名諮問委員会庶務)

### 1 日時

平成17年10月3日(月)13:30～16:10

### 2 場所

最高裁判所中会議室

### 3 出席者

(委員)

大川真郎,奥田昌道(委員長),加賀美幸子,金子良隆,佐藤久夫,田尾健二郎,戸松秀典,新村保子,堀野紀,米本昌平(敬称略)

(庶務)

園尾総務局長,戸倉審議官,中村総務局第一課長

(説明者)

山崎人事局長,堀田人事局任用課長

### 4 議題

(1)協議

- 平成17年度新任判事補候補者について

(2)次回の予定等について

### 5 議事

(1)協議

庶務から、前回の委員会以後の経過として、平成17年10月の経験3年未満の弁護士からの任官候補者、平成17年10月の、司法修習終了後、実務経験を有しない任官候補者及び平成17年9月の出向からの復帰候補者についての答申を最高裁判所に報告したこと、並びに平成17年10月期の弁護士任官候補者及び平成17年9月の出向からの復帰候補者についての最高裁判所における審議結果が報告された。

・ 平成17年度新任判事補候補者について

庶務から、9月29日午後1時30分から作業部会を開催したこと、本日までに、141人の指名候補者のうち、8人が任官希望を取り下げていることが説明された。

作業部会長である戸松委員から、作業部会の検討結果について報告された。

作業部会の検討結果を踏まえて、判事補に任命されるべき者として指名することの適否について審議された結果、指名候補者133人のうち、124人については指名することが適当と、9人については指名することは適当でないとして最高裁判所に答申することとされた。

(2) 次回の予定等について

次回の委員会は、12月9日(金)午前10時から開催され、平成18年上半期の再任(判事任命)候補者及び同年4月期の弁護士任官候補者について審議することとなった。

以上